

辰野町「わがまちの道をかたろう会」 第1回小野地区ワークショップ実施報告

1) 目的

辰野町は伊那・諏訪・塩尻の3方向につながる地域性から、通勤通学、生活道路においてさまざまなニーズがある。少子高齢化や人口減少による社会構造の変化や、工業・商業事業者の経済活動に深く関わりあう道路体系についてさまざまな視点から検証された将来道路網は重要な意味を持つものである。

辰野町に住む人、辰野町に関係する人がともに豊かな生活を送ることのできる持続可能なまちづくりを進めるため、道路交通網のあり方を検討し将来を見据えた実現可能な道路網計画の策定を予定している。

そこで、住民の意向を十分に把握し可能な限り反映した計画策定を行うため、各地区が抱える課題や意見を把握することを目的とし、住民の皆様に参加頂く17地区別のワークショップを開催した。

2) 開催概要

(1) 開催日程：令和2年2月19日（水）19:00～20:30

(2) 開催場所：小野農民研修センター

(3) 参加人数：17名

(4) プログラム概要

1. 辰野町の道路の現況説明
2. ワークショップの目的と位置づけの確認
3. グループ会議Ⅰ（小野区周辺の道路の課題・改善点について、自由意見）
4. グループ会議Ⅱ（辰野町全体の道路の課題・改善点について、自由意見）
5. 情報共有

3) ワークショップ実施結果

①グループ会議 I (小野区周辺の道路の課題・改善点について、自由意見)

(1) 各グループの意見

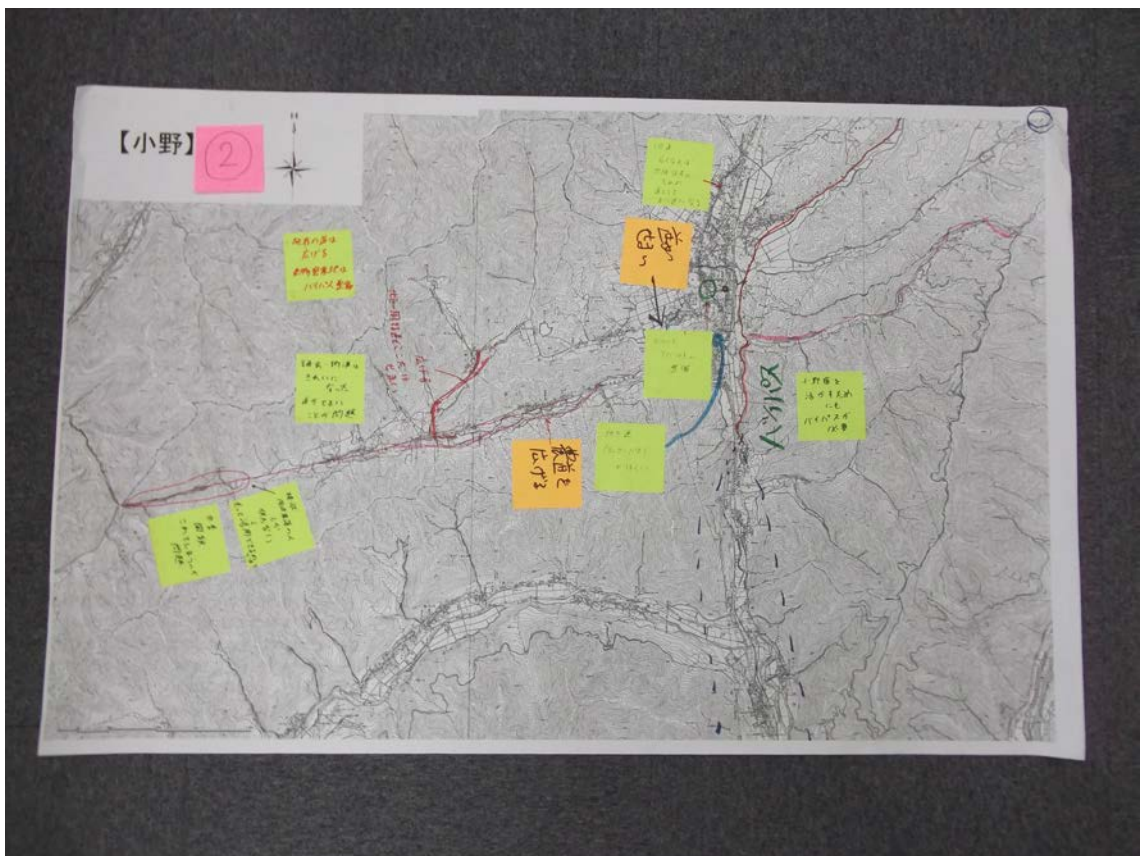
◎グループ1

- ・ 予告灯によって車が加速して危ない
- ・ 両小野バイパス入口
- ・ しだれ栗入口信号機が変則的であぶない
- ・ 橋を斜めにかけてかえ
- ・ 色白水付近の登り、一方通行の道路に落石、倒木、大型バス等が通りづらいので改良願います
- ・ 両小野バイパス 大型車が通ればいい 迂回路的な役割
- ・ 両小野バイパス (4車線不要 迂回路) に関連県道町道の改良を望む
- ・ 唐沢川に並行している 道幅が細い
- ・ 両小野バイパス出口
- ・ 早期実現望む
- ・ 現国道の拡幅むずかしい だから両小野バイパス必要
- ・ バイパス開通したら現国道を生活道路としての役割になったら
- ・ 通称自衛隊道路 (押野バイパス) 五又路～ 一級町道へ格上げ
- ・ それに伴うその他の町道への格上げ



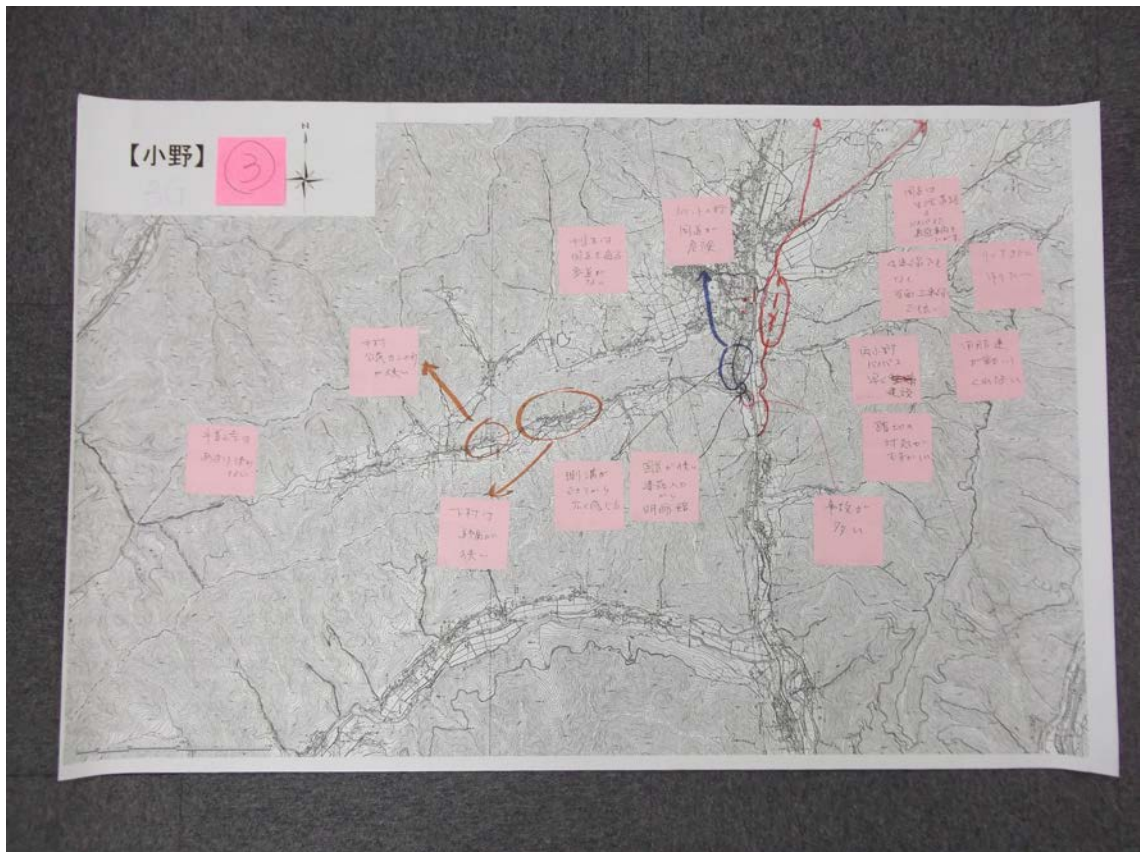
◎グループ2

- ・現状、周辺集落の人しか使わない→もっと活用できるのでは？
- ・冬期閉鎖されてしまうのが問題
- ・既存の道は広げる 建物密集地はバイパス整備
- ・舗装・側溝はきれいになった 道路が狭いことが問題
- ・農道を広げる
- ・地下道（アンダーパス）がほしい
- ・ラウンドアバウトの整備
- ・小野宿を活かすためにもバイパスが必要
- ・バイパス
- ・旧道広くなれば、地域住民のための道としてよい道になる
- ・道がせまい
- ・地区一周する道でここだけせまい
- ・広げる



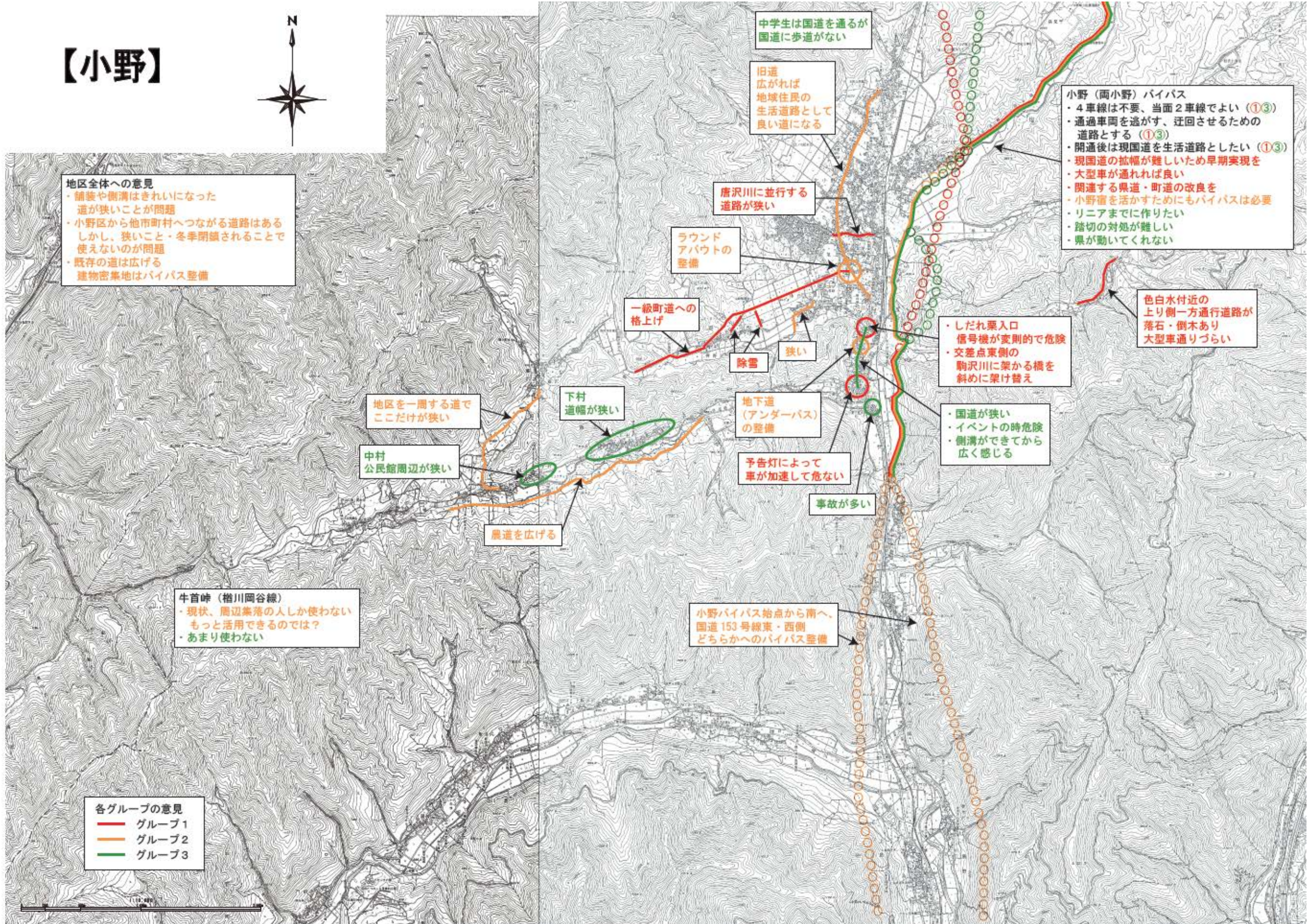
◎グループ3

- ・牛首峠はあまり使わない
- ・下村は道幅が狭い
- ・側溝ができてから広く感じる
- ・国道が狭い 集落入口から明倫館
- ・中村公民館のところが狭い
- ・中学生は国道を通る 歩道がない
- ・イベントの時、国道が危険
- ・両小野バイパス、早く建設
- ・県が動いてくれない
- ・踏切の対処がむずかしい
- ・事故が多い
- ・国道は生活道路→バイパスで通過車両をにがす
- ・4車線でもなく、当面2車線でもよい
- ・リニアまでに作りたい



(2) 意見のまとめ

【小野】

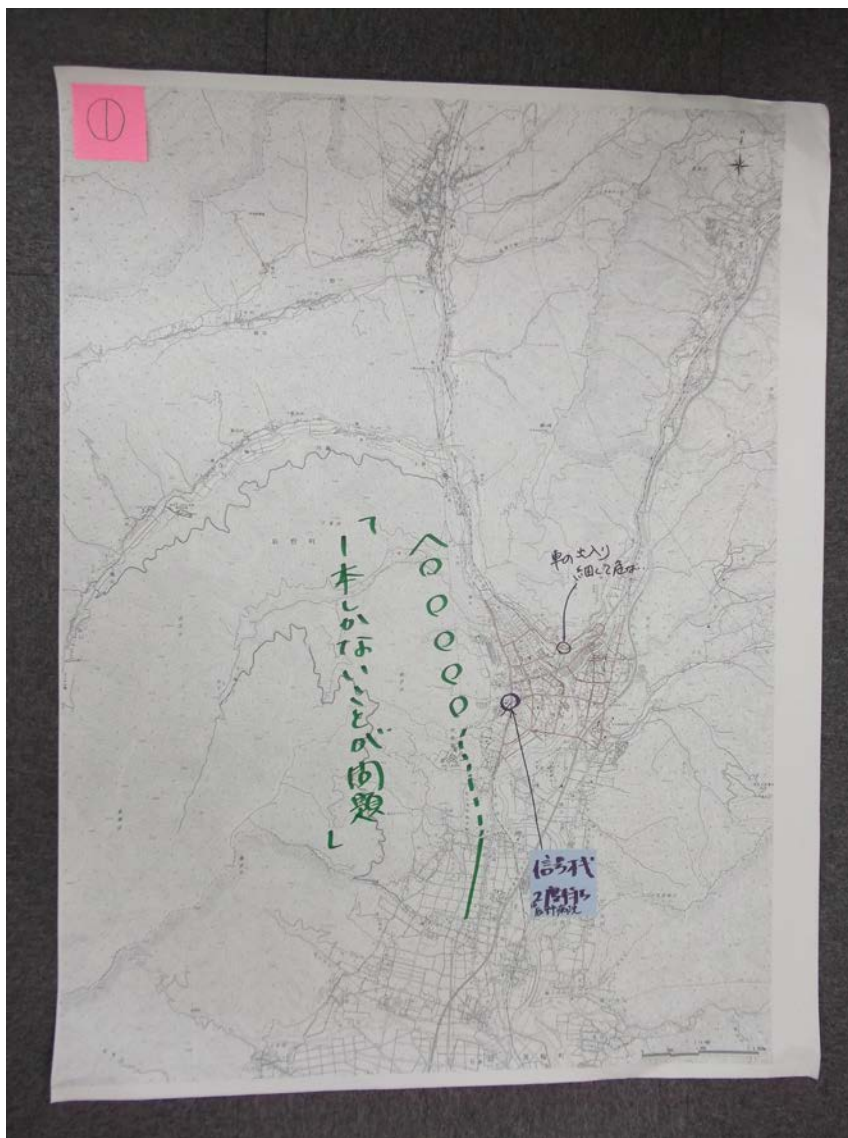


②グループ会議Ⅱ（辰野町全体の道路の課題・改善点について、自由意見）

（1）各グループの意見

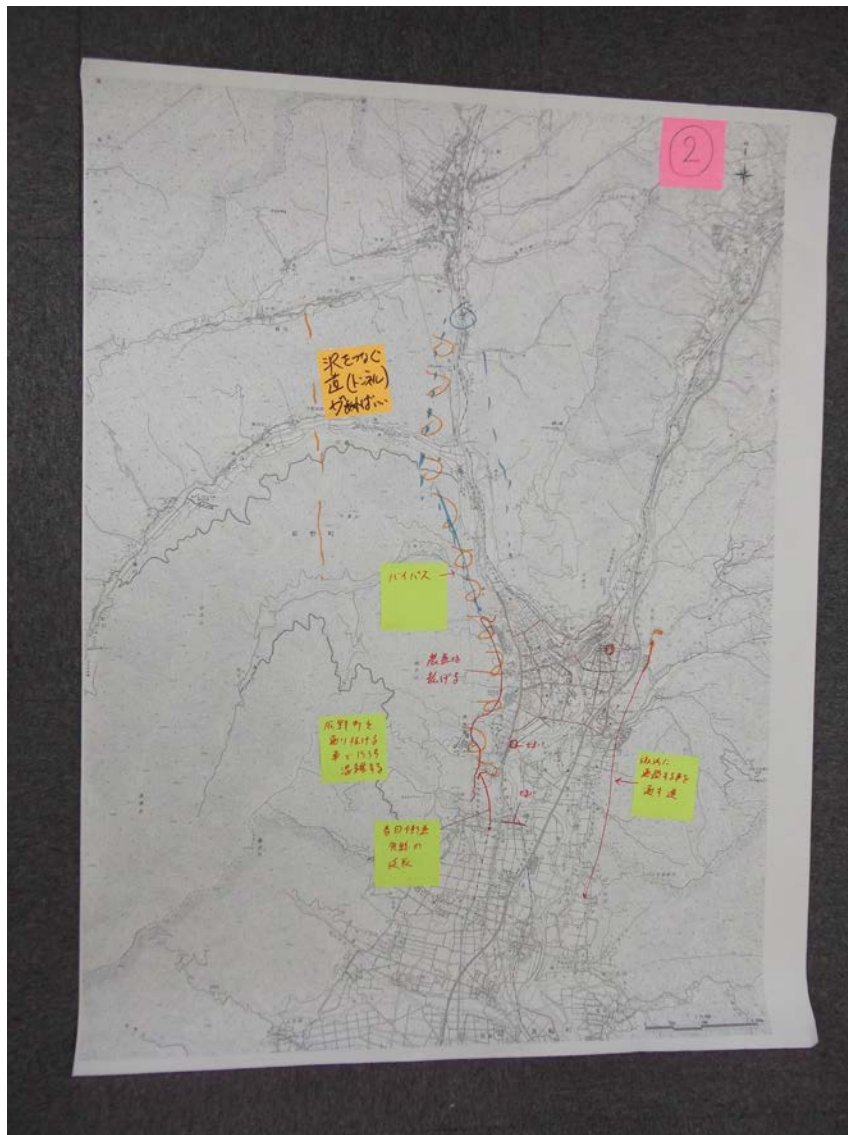
◎グループ1

- ・ 1本しかないことが問題
- ・ 車の出入り 細くて危ない
- ・ 信号機（旧辰野病院） 2度待ち



◎グループ2

- ・辰野町を通り抜ける車で153号混雑する
- ・春日街道先線の延長
- ・バイパス
- ・農道は広げる
- ・沢をつなぐ道（トンネル）があればよい
- ・せまい
- ・諏訪に通過する車を通す道



◎グループ 3

- ・国道の複線化
- ・自動車 伊那←→岡谷
- ・国道の迂回路
- ・観光道路として整備



(2) 意見のまとめ

